

2024/6/12 京都府建設DXプラットフォーム第6回会議



建設業における新しい職域「建設ディレクター」

一般社団法人建設ディレクター協会

# 建設業の課題



## 現場とオフィスの分断による業務の停滞

### 情報共有できない職域構造



#### 技術者

- ✓ 全業務の **60%** は書類業務
- ✓ 毎回変わる現場 **ルール化** できない
- ✓ 社内の情報が **共有** しづらい
- ✓ 技術者の **業務範囲** が広くと **責任** が重い

ノウハウ属人化の進行  
継続性が担保されない

## 分断

#### オフィス

- ✓ **専門的スキル** が必要
- ✓ 何をサポートすればよいか **わからない**
- ✓ **忙しそう** で教えてもらう時間がない

若手を育てる環境が作れない  
会社の **知財化** ができない

## 個人ではなく企業で解決する仕組み必要

# 建設ディレクターという新しい職域創出

## リアルタイムの分業体制

現場技術者の業務



書類業務

60%

デジタルによる  
共有・可視化

分業だけでなく  
余白を有効活用



建設ディレクター

現場業務

40%

ICT活用

生産性に直結するコア業務

- ▶ 工程計画を考え抜き段取りを徹底する
- ▶ 設計変更の協議書を出す
- ▶ 発注者との打合せ
- ▶ 常に現場に顔を出す(現場主義)
- ▶ 若手成長のための指導
- ▶ 技術研鑽・ICT施工管理

書類業務の移管により、  
技術者に余白が生まれる。  
本来の生産現場の業務に集中できる

生産性向上

# 建設ディレクターの業務



工事書類

遠隔支援

## 工事データ作成

施工体制台帳、安全書類、写真管理  
コリンズ、施工計画書(一部補助)  
申請、マニフェスト、出来形、竣工書類



ドローン測量

3次元設計

## ICTの内製化

ドローン測量、レーザー測量  
測量データ処理・点群データ処理  
3次元設計補助、遠隔支援

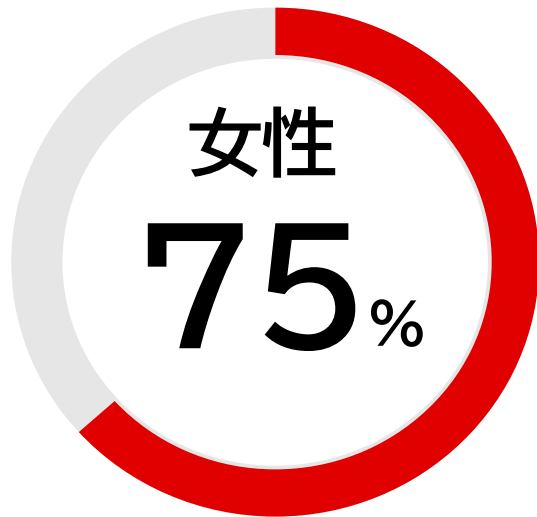
# 私たちが目指すこと

---

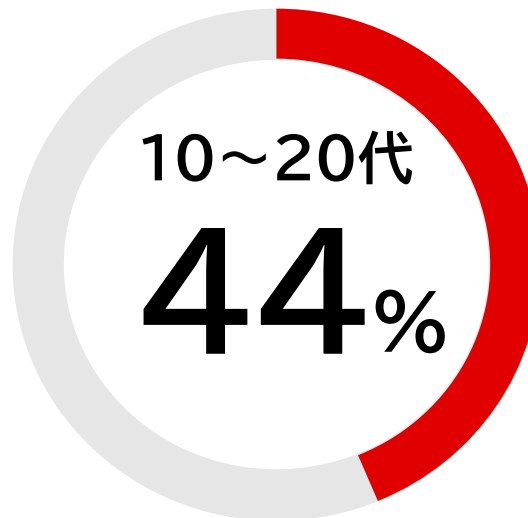
- **技術者の長時間労働の削減**  
2024年働き方改革への課題解決、書類負担軽減による
- **チームで働く体制づくり**  
現場とバックオフィスの連携、業務の可視化・デジタル化促進
- **女性のキャリアパス・雇用創出**  
女性のキャリアパス形成、若手の早期活躍、人材の定着

# 受講企業の特徴

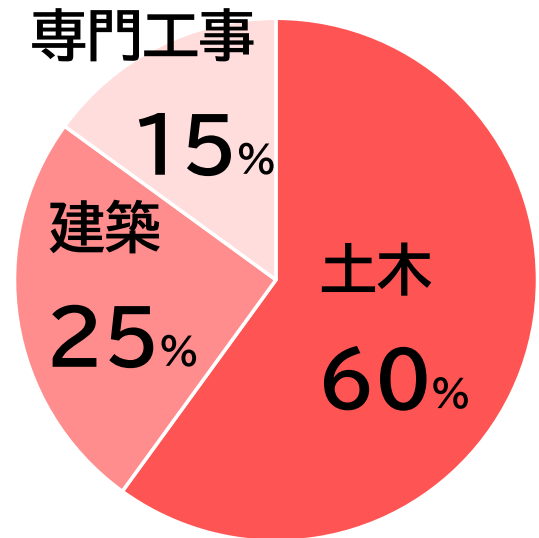
## 男女比率



## 年齢比率



## 業種

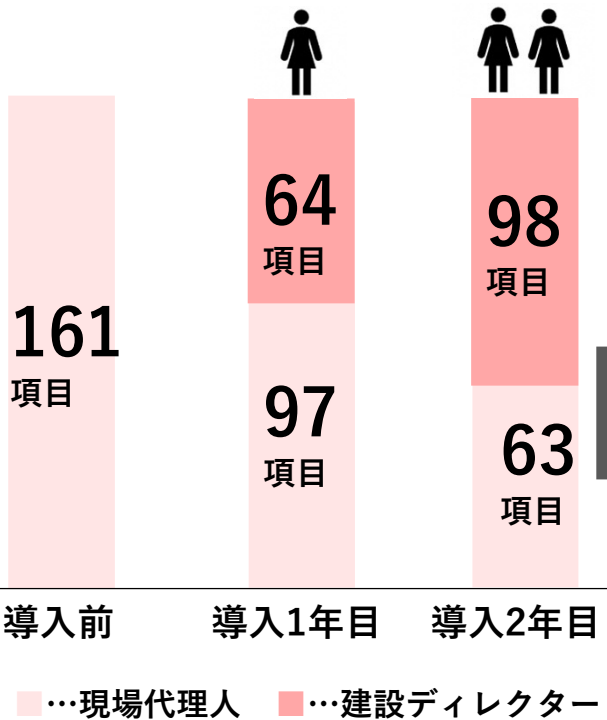


建設ディレクター資格認定者 **1,711**人

# 導入事例

## ①建設ディレクターへ業務移管(60%)し技術者の作業効率がUP

佐賀県 舗装業 社員数43名(1級土木施工管理技士11名)建設ディレクター3名(専任)



ハローワークで求人…新たな賃金体系  
建設ディレクター=書類業務の専任者と周知  
現場代理人の理解と協力

導入後

書類業務移管  
**60%**  
残業時間減  
**35h/月**

「建設ディレクターは自分の分身のような存在。」(技術者)



### ●移管業務●

- 写真管理・図面修正
- ・施工体制台帳
- ・出来形展開図作成
- ・安全管理資料
- ・電子納品



「現場担当と相談してできることを増やしていった」  
(建設ディレクター)

# 導入事例

## ② デジタル化促進とダイバーシティの実現

鹿児島県 総合建設業 社員数123名(1級土木施工管理技士39名)建設ディレクター6名在籍

### 社内デジタル化促進



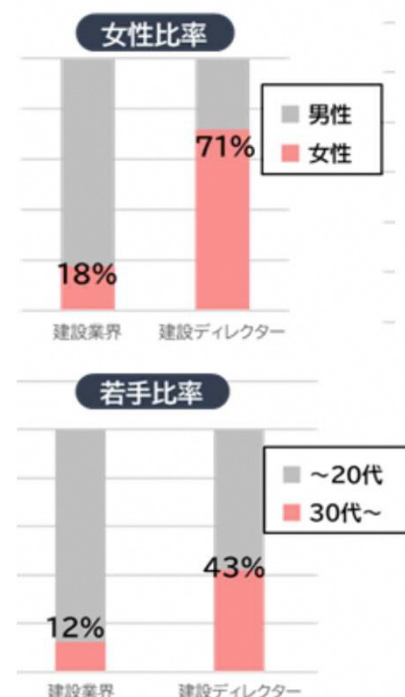
#### ●業務内容●

- ・ASP情報共有・グリーンファイル
- ・電子小黒板・写真管理・安全書類
- ・WEB会議の活用・運搬管理
- ・測量補助・出来形管理・品質管理 等

### ➡若手・女性活躍の場として雇用の創出へ



結婚しパートナーの転勤で転居  
クラウド環境を整え遠隔地から完全フルリモートで  
雇用を継続





# 建設ディレクター育成講座

建設業の基礎知識を理解し、工事書類を作成するうえで不可欠な基礎的知識やノウハウ、心構えを高めて現場とのコミュニケーションの幅を広げる知識を習得いただけます

## 建設業 専門知識の習得



プログラム修了・テストに合格した受講生に  
『建設ディレクター』資格認定証授与

- 第1回 建設業マネジメントⅠ
- 第2回 建設業マネジメントⅡ
- 第3回 建設概論
- 第4回 工事書類Ⅰ**
- 第5回 施工管理
- 第6回 積算と入札
- 第7回 工事書類Ⅱ
- 第8回 建設ICT活用
- 第9回 建設マネジメントⅢ

【講座内容一部】「第4回 工事書類Ⅰ」

- 建設現場とは
- 工事書類とその必要性
- 工事現場の流れ
- 受注プロセスでの書類
- **着手前プロセスでの書類**
- 施工中プロセスでの書類
- 工事写真
- 施工完了プロセス

PDCAのPの部分、着手まで忙しい時期  
現場への乗込み、業務が出来るまでの準備  
発注者から求められた着手までの書類  
施工体制台帳、施工体系図の作り方  
労働基準監督署への対応  
外注・購買計画  
安全書類(グリーンファイル)

# サポート機関 建設ディレクターネットワーク(KDN)

## ③KDN(建設ディレクターネットワーク)

受講後の定着・活躍サポート

情報発信 ▶ 勉強会 ▶ 定着 ▶ 成果発表会

KDN(Kensetsu Director Network)受講企業へのサポート機関

対象:受講企業の経営者・技術者・建設ディレクター他

目的:受講後のフォローアップのため、最新情報、コミュニケーションの場を継続して提供。建設ディレクターが育成講座受講後に直面する疑問や悩みをサポートし、情報交換や交流を通じ、互いに切磋琢磨する場として建設業集合の場として利用いただく。

●主な活動内容: 成果発表会 (令和5年度6月福岡、10月京都、令和6年3月北海道)



2022/11/21 建設業振興基金共催 経営者研修



2023/6/27 KDN九州地区 実践報告会



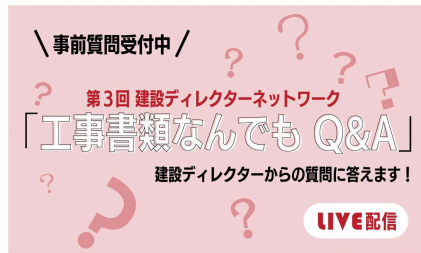
2023/10/23 KDN京都 実践報告会



2023/10/23 建設経済新聞

ご挨拶:  
京都府西脇隆俊知事  
国土交通省近畿地方整備局  
見坂茂範局長  
(一財)建設業振興基金  
谷協暁理事長

●主な活動内容:有識者を招いての定期的なオンライン勉強会



一般社団法人建設ディレクター協会  
info@kensetsudirector.com